

平成 30 年度

第 5 回 公立大学法人山形県立保健医療大学経営審議会 議事録

日 時 平成 31 年 3 月 28 日（木）10 時 24 分から 11 時 24 分まで

場 所 202 会議室

出席者 前田議長（理事長）、伊藤委員（理事）、藤井委員（理事）、菅原委員（理事）、  
高橋（敬）委員（理事）、中山委員、三科委員

欠席者 内藤委員（理事）

事務局 鈴木事務局次長、大沢教務学生課長、山田総務企画専門員、大場総務企画主査

1 開会

2 議事録署名人の指名

- ・ 審議会議長である前田理事長が、伊藤委員、中山委員を議事録署名人として指名した。

3 審議事項

(1) 平成 30 年度補正予算（第 3 号）の改正について

- ・ 事務局から資料 1 により、実績に合わせた補正であることが説明され、原案のとおり議決された。
- ・ 人件費の補正（退職金の増）については予想されないものであったかとの質問があり、自己都合による退職のため当初予算では予想できなかったことが説明された。

(2) 平成 31 年度当初予算について

- ・ 事務局から資料 2 により、大規模修繕として LAN 工事及び外壁タイル工事経費、県委託事業として看護教員養成講習会の準備経費等が計上されたことが説明された。
- ・ 山形発・地元ナース養成プログラム事業については国からの補助金は 30 年度で終了とのことだが科研費はどうかとの質問があり、その他に計上されていること、また山形発・地元ナース養成プログラム事業については、大学の事業として、受講料の徴収も検討し、継続していくことが回答された。
- ・ 原案のとおり議決された。

(3) 平成 31 年度公立大学法人山形県立保健医療大学年度計画について

- ・ 事務局から資料 3 により、中期計画を推進中であり大きな変更点はないことから、昨年度からの変更点を中心に説明された。
- ・ 理学療法学士作業療法士の指定規則改正による学則改正等について、指定規則改正の適用時期について質問があり 32 年度の適用に向けて 31 年度に学則改正を行う旨回答された。
- ・ 障がいのある学生への合理的配慮の取組みに関して、該当する学生の人数や、学内施設の対応状況、適性のミスマッチなどの悩みを抱える学生への対応等について質問があり、運動機能障害に対応する施設整備はかなり進めてきたこと、外部カウンセラーへの相談、担任制度、早期から医療現場で実習を実施し体験させる等の対応について説明された。
- ・ 原案のとおり議決された。

(4) 事務局職員の人事について

- ・事務局から資料4により、県の人事異動に伴う派遣職員の異動及び法人の新規採用に伴うローテーションの状況について説明された。
- ・原案のとおり議決された。

4 報告事項

(1) 平成30年度卒業生の就職・進学状況について

- ・事務局から資料5により報告された。
- ・県外に就職した卒業生のUターン状況について把握するべきではないかとの意見があり、大学独自で調査し把握していく旨回答された。

(2) 平成31年度入学者選抜試験の実施状況について

- ・事務局から資料6により報告された。

(3) 平成31年度学年暦について

- ・事務局から資料7により報告された。

(4) 平成31年度非常勤講師の配置について

- ・事務局から資料8により報告された。

(6) 平成29年度教員業績評価の実施結果について

- ・事務局から資料9により報告された。
- ・学生からの評価は加味されているかとの質問があり、これには加味されていないが、学生からの評価については授業ごとに評価をとっている旨回答された。

(7) 教員の人事について

- ・事務局から資料10により報告された。

5 その他

6 閉会

※ 配布資料

資料1 平成30年度補正予算(第3号)について

資料2 平成31年度当初予算について

資料3 平成31年度年度計画について

資料4 事務局職員の人事について

資料5 平成30年度卒業生の就職・進学状況について

資料6 平成31年度入学者選抜試験の実施状況について

資料7 平成31年度学年暦

資料8 非常勤講師の配置について

資料9 平成29年度教員業績評価の実施結果について

資料10 教員の人事について

議事録署名人

.....

.....

議 長

.....